

一般質問



武 辺
議 員

○伊万里松浦病院の松浦市開設推進について

質 伊万里松浦病院の松浦市への移転を目指す市民決起大会の参加人員、内容、市民の思いをどう受け止めたのかお尋ねします。

市長 800人を超える参加で、移転開設は市民の強い願いであり、不転転の決意で必ず実現させねばならないという思いを強くしたところです。

健康ほけん課長 子育てクラブ、老人クラブ連合会、PTA連合会、消防職員の4人から意見発表が行われました。

質 市民決起大会の決議文を地域医療機能推進機構の理事長へ手渡されたときの内容と理事長の見解をお知らせ下さい。

副市長 「地域医療に貢献することが目的である私どもJCHOとしては、私どもの病院の開設を待望する松浦市民の大きな声は私たちへのエールと受け止めている」という発言があり、その上で、地域の医療機関が懸念している点への考えを述べられました。

質 国は社会保障費抑制のため介護型療養病床を中心に削減を行う方針です。福島、鷹島各町民の不安を払拭するよう市として説明責任を果た

さなければなりません。現時点での考えをお示し下さい。

○松浦市図書環境整備について

質 学校図書館の機能の充実には組織的取り組みが必要です。図書支援員の増員のほか、短期、中長期的取り組みについてお尋ねします。

教育長 読書活動推進や校長、教頭研修会等での指導を行い、教員一人ひとりの意識向上と学校及び家庭における読書活動のさらなる充実を図っていきたいと考えています。

質 総合教育会議での図書環境、市立図書館に対する今後の具体策等の協議内容をお知らせ下さい。

生涯学習課長 蔵書数の増加、利用しやすい開館日の設定、スタッフのスキルアップや増員等、施策案を検討しているところです。

質 乳幼児期の読書の必要性についてのお考えをお尋ねします。

子育て・子ども課長 子どもの感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かにする等、人間形成の基礎を培う乳幼児期には必要と考えています。

質 「教育のまち松浦」に対して、教育委員会全体としてどう取り組んでいくか、お考えをお示し下さい。

教育長 子どもたちを恵まれた教育環境のもと、知・徳・体バランスよく育て、大人自身も学び続け生き方の手本を示し、ともに育つことのできる生涯学習のまちと捉えています。

一般質問



安 江
議 員

○国保の運営変更について

質 来年4月から都道府県と市町村の共同運営になるが、今後のスケジュール等はどのようなになっているか。

健康ほけん課長 県の運営方針が本年11月に決定される予定で、それまでの間に各市町から意見聴取やパブリックコメントが実施されます。

質 国保税の算定方法はどうか。

健康ほけん課長 これまで賦課を行っていた算定方法と変わります。

質 市民への周知、説明はどうか。

健康ほけん課長 制度が改正されましたので、周知は必要と考えています。

質 今後、国保税は上がるのか、下がるのかが一番の関心事だが、県に試算の公表を求められないのか。

健康ほけん課長 県は、9月中には試算の結果を、仮係数での試算となりますが、公表したいとの考えです。

質 国保税が市民の負担増にならない施策を考えるべきだが、どうか。

市長 負担が軽くなるよう努力しなければならぬと思っています。

○赤潮被害について

質 赤潮被害の経過と状況はどうか。

水産課長 7月13日の伊万里湾奥部の発生を発端として、7月27日には殿ノ浦漁場への拡大が確認され、ピ

ーク時にはプランクトンが湾全体に拡大しましたが、現在は収束に向かっているものと考えられます。

質 過去の赤潮と同様の広がりが。

水産課長 議員のおっしゃるとおり伊万里湾奥のほうで発生し、湾の中に広がり、潮流や風によってだんだん広がっていくという状況です。

質 養殖魚のへい死の状況はどうか。

水産課長 8月31日現在、トラフグ、ハマチ、ヒラス等合計51万9千291尾、金額は約5億4千万円。

質 これまでと今後の対策はどうか。

水産課長 へい死魚処理と防除剤の散布にかかる費用の補助、代替魚の購入にかかる経費を支援する予定で

質 養殖業者が安心して基幹産業を守り育てるため、必要な対応はどうか。

水産課長 湾奥部のヘドロの除去や覆砂、底質改善等を県や国に対策を求めていると思います。

質 伊万里湾環境保全対策協議会との連携はどうか。

市民生活課長 緊急の幹事会を開催して、被害状況の確認を行いました。伊万里湾の環境を守り、跡継ぎのできる漁業に育てる為、できる対策は全てやるという立場に立つべきでは。

市長 赤潮発生の原因究明や環境の浄化について、本市が先頭に立って長崎県、佐賀県に要望し、国の事業として取り組んでいただくよう活動しなければならぬと思っています。